

総合診療誌「JIM」 第8巻 総目次

1998年 第1号～第12号

数字は通巻頁数, ()は号数

【特集】腰痛診療アップグレード 10 原則	(1)
原則1 患者が訴える腰痛は1つではない— 腰痛患者の病歴情報と診療手順	6
原則2 腰痛診断のヒントは腹部所見にあり 西戸 孝昭	14
原則3 発熱は内科疾患の手がかり 木須 友子	19
原則4 体重減少があれば癌を考慮せよ 伊藤 慎芳	22
原則5 間欠性跛行は虚血によるとは限らない 佐藤 安正	26
原則6 腰部椎間板ヘルニアの重要な他覚所 見は神経伸展テストである 広藤 栄一	30
原則7 Doctor shopping の果ての腰痛もある 大野城太郎・福井 次矢	34
原則8 医師・看護婦に腰痛はつきもの?— 職業関連疾患としての腰痛 向山 新	38
原則9 急性腰痛を安静にしないために腰椎 バンドを利用する 大場 義幸	41
原則10 腰痛は予防医学と治療医学の接点— 骨粗鬆症と慢性腰痛 桜井 隆	45
〈示唆に富む症例〉 MRIにより腰椎椎間板ヘルニアと誤診された 腰痛 博田 節夫	50
骨粗鬆症患者の胸腰椎圧迫骨折と下腹部痛 漆谷 英禮	52
硬膜外刺激電極植え込み術により右下肢筋力 が改善した癌性疼痛 大瀬戸清茂	53
心理的加重を伴う腰痛症の主婦 山内 祐一	54
【特集】外来でできる運動処方 最新ガイド	(2)
外来でできる運動処方 星野 武彦・藤沼 宏彰・阿部 隆三	94
運動処方における行動科学的アプローチ 近本 洋介	96
〈患者の評価法〉 有酸素運動能のチェックと指導 羽鳥 裕	99
筋力・筋持久力のチェックとレジスタンス トレーニング 木下 訓光	102
体組成評価とその応用 久保 明	106
体の柔軟性の評価と指導 下野 研一	108
運動処方の実際とその効果 大西 祥平	112
〈トピックス〉	

保険診療における運動処方の現状と今後の展 望 牧田 茂	116
運動習慣の癌予防効果とその疫学的根拠 酒井 達也・福井 次矢	119
うつ病に対する運動処方の可能性 大野 裕	124
運動と線溶系 梶江 勇・塩野 裕之	126
〈Grand Rounds〉運動処方のコンプライアン スをどう高めるか 大西 祥平・弘岡 泰正・須藤美智子 鼎 時敏・野矢久美子	130
【特集】ひと目でわかる視診所見	(3)
診察は患者が部屋に入ったときから始まる 青木 誠	182
老人性紫斑 三國 主税	184
黄疸 福本 陽平	186
球結膜下出血 山之内宏一	187
真珠腫性中耳炎 新川 秀一	188
内頸静脈の怒張 伊賀 幹二	189
耳朶の斜めのしわ 平 憲二・福井 次矢	190
側頭動脈の腫大 前野 哲博	192
手指関節の変形と腫脹 力丸 暁	194
Parkinson 病の前屈姿勢 真木 寿之	195
摂食障害の吐きだこ 高木洲一郎	196
胸郭異常 川畑 雅照	197
Basedow 病眼症 三村 孝	198
糖尿病の黄色腫 山下 毅	199
尿閉 新垣 義孝	200
乳房の視診所見—乳癌を中心に 稲本 俊	201
マダニの刺し口 柳川 卓弥	202
〈Grand Rounds〉ひと目でわかる視診所見ラ イブラリー 真木 寿之・石原 健司・青木 誠	204
【特集】【胸痛+α】から何を考える	(4)
症候の組み合わせの重要性 福井 次矢	270
胸痛+咳嗽 酒見 英太	274
胸痛+発熱 葛西 龍樹	276
胸痛+動悸 千田 彰一	280
胸痛+息苦しさ 伊藤 澄信	282
胸痛+失神・めまい 大生 定義	285
胸痛+嘔気・嘔吐 江崎 宏典	288
胸痛+胸やけ 本郷 道夫	290

胸痛+腹痛	橋本 重正	293	か	桑澤 二郎	561
胸痛+背部痛	安田 幸雄	296	第6問:「息切れ」で初めて行う診察と処置		
胸痛+体重減少	瀬口 雅人	299	は何か	満岡 孝雄	566
〔特集〕いま処方を見直す		(5)	第7問:めまい,フラフラ感の急患で忘れて		
臨床医と処方の問題点	浜 六郎	358	ならない身体診察は何か	大石 延正	571
糖尿病薬—主にSU剤の2次無効例について	板東 浩	362	第8問:成人の初回全身けいれんは脳血管事		
抗高脂血症薬	佐々木 淳	365	故と考えてよいか	杉山 健	576
降圧薬	石橋 豊	368	第9問:心肺停止で救急隊に指示しなければ		
抗血小板薬	宇藤 浩	371	ならないことは何か	本松 茂	580
抗潰瘍薬	佐藤 洋一・米田 政志	374	第10問:不穏患者に何をしなければなら		
睡眠薬	樋山 光教	377	いか	保坂 隆	584
脳代謝改善薬—抗Parkinson病薬も含めて	白田 明子	382	〔特集〕困っている食欲不振		(8)
狭心症治療薬	坂口 佳司	386	ここまでわかった食欲不振の病態生理	栗生 修司	638
骨粗鬆症治療薬	白木 正孝	389	食欲不振へのアプローチ—総合診療の立場		
漢方処方は薬剤減量につながるか	喜多 敏明・寺澤 捷年	392	から	鄭 東孝	642
薬剤情報の入手方法	上條 建	396	胃癌術後の食欲不振	大森 義信	647
院外処方と院内処方のメリット・デメリット	塚田 次郎	400	長引くかぜの後の食欲不振—ウイルス感染後		
〔特集〕夜間診療でみる感染症		(6)	症候群	星野恵津夫	651
夜間診療における感染症のみかた	申 貞雄	446	食欲不振とうつ病・うつ状態		
市中肺炎—成人	松村 理司	451	柴沼 恭子・中井 吉英	654	
市中肺炎—小児	武内 可尚	455	薬剤起因性の食欲不振		
腎盂腎炎	広瀬 崇興	458	樋口 和秀・荒川 哲男	657	
胆のう炎・化膿性胆管炎	小花 光夫	462	高齢者の食欲不振	天野 和寿・木下 芳一	660
髄膜炎	森川 嘉郎	466	小児・思春期の食欲不振	植村 照子	662
腸管感染症	辻 敦敏	470	〈示唆に富む症例〉		
伝染性単核球症—Epstein-Barr virus感染	鈴木 美穂	474	心の葛藤を伴う食欲不振の女性	板東 浩	664
水痘—アシクロビルによる治療	下村 国寿	478	食欲不振を訴える若い女性	福本 陽平	666
マラリア	増田 剛太	480	甲状腺機能低下に伴う食欲不振	川村 亮機	668
多剤耐性結核菌感染症	佐藤 紘二	482	初診時の詐称により神経性食欲不振と診断さ		
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)およびペ			れた肺結核	赤塚 祝子	670
ニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症	山口 恵三	486	〈Grand Rounds〉食欲不振のマネジメント		
学校・職場での感染症への対応, 届け出業務	南里清一郎	488	—末期癌患者の食欲不振を例として	林 章敏・岡田 宏基	
〔特集〕救急 10問10答—最初の1時間ですること, 考えること		(7)	玉山 昌徳・福井 次矢	671	
救急症状への対応 10カ条	箕輪 良行	542	〔特集〕診察室でできる禁煙指導		(9)
第1問:一過性の意識消失は一過性脳虚血			タバコの有害物質と細胞障害のメカニズム—		
発作(TIA)といえるか	林 寛之	544	COPDを中心に	阿部 眞弓	726
第2問:どうしても解熱しなければならない			禁煙と疾患—Evidence-based Medicineの		
急性の発熱は何か	星野 啓一	548	視点から	橋本 淳・名郷 直樹	733
第3問:胸痛を呈することの多い消化管疾患			禁煙による回復の時間的因子	三宅 浩次	737
は何か	今 明秀	552	診療現場での禁煙サポートの実際—行動科学		
第4問:腹膜刺激症状をみる最もよい診察法			の紹介も含めて	中村 正和	741
は何か	崎原 永作	556	妊産婦に対する禁煙指導		
第5問:頭痛患者で問診すべき10項目は何			前田 和寿・青野 敏博	745	
			検査データの提示による禁煙指導		
			川根 博司	748	
			“待ちの姿勢”を基本とする禁煙外来		
			来生 哲	751	
			禁煙の決心がつかない人への禁煙指導		
			高橋 裕子	755	

歯科外来における禁煙指導	清水 央雄	758
受動喫煙	作田 学	760
喫煙と禁煙の倫理社会的問題	山本 玉雄・福井 次矢	762
禁煙の医療経済	朴 載源	765
【特集】最新・糖尿病対策 新しい診断基準でどう変わるか		(10)
糖尿病診療のガイドライン	南條輝志男・町田 和生	817
糖尿病のコントロールはどこまでできるかー		
ガイドラインの効果的運用	松岡 健平	822
糖尿病性網膜症	岡崎 裕子	824
糖尿病性腎症	岩本 正照	827
糖尿病性神経障害	板東 浩	831
妊婦の糖尿病	佐中真由美	834
診療所でできる食事療法	久保田 章	837
診療所でできる運動療法	佐藤 祐造	840
糖尿病治療の将来	七里 元亮	844
インスリン自己注射や血糖自己測定の手導		
瀧本 奈奈・石本 真理・山本 壽一		847
スライディングスケール	横島 孝雄	852
自己管理(セルフケア)ができない患者さんに		
どう対処する?	石井 均	854
どんな場合に病院あるいは専門医を受診させ		
るか	土井 邦紘	858
どんな状態になったら診療所に戻すか	青木 伸	861
【特集】微熱を見分ける		(11)
発熱のメカニズムー最近の知見	森本 武利	904
微熱を訴える患者へのアプローチ	鄭 東孝	909
微熱が前景にたつ感染症	上野久美子	913
微熱が前景にたつ腫瘍性疾患	横山 正義	917
微熱が前景にたつ心血管系疾患	八田 和大	920
リウマチ性疾患と微熱	西海 正彦	925
内分泌代謝疾患と微熱	石澤 晋	929
心因性の微熱	前沢 政次	933
体温の正しい測り方	戸川 達男	937
【特集】誤嚥をどうする		(12)
誤嚥の疫学ー市中病院における実態	鈴木 富雄・松村 理司	984
高齢者の誤嚥の機序と要因	神野 悟	988
誤嚥の診断と救急処置	井上 健・定光 大海	992
嚥下性肺炎の診断と治療	武田 裕子	996
嚥下機能向上へのチームアプローチ	戸倉 直実	1000
経管栄養・胃瘻造設の適応	川村 亮機	1004
嚥下障害の外科療法	田山 二郎	1008
嚥下性肺炎を防ぐ口腔ケア	植田耕一郎	1013
嚥下障害のリハビリテーション	藤島 一郎	1017
高齢者の誤嚥と倫理	田中 友二	1022

〈トピックス〉		
不顕性誤嚥の機序	関沢 清久	1027
嚥下造影(Videofluorography)	寺本 信嗣・松瀬 健	1030
【総合外来】		
側頭動脈炎の1例	小谷 和彦・下村登規夫	58 (1)
視力低下や眼痛を訴えない急性閉塞隅角緑内		
障発作	山之内宏一	62 (1)
チック症	本城美智恵・長谷川裕美	142 (2)
長期間の経腸栄養に伴う貧血と白血球減少症		
ー医原性銅欠乏症に注意	川並 透・亀田 亘・丸橋成次郎	
	沼倉 周彦・加藤 丈夫	216 (3)
文章完成法テスト(SCT)を用いた心理的ア		
プローチ	藤村 聡・岡村 雅美・福井 次矢	218 (3)
在宅ケアにおける癌患者のみとり梅田信一郎		306 (4)
発症時より呼吸障害を呈した Guillain-Barré		
症候群ー見落とされやすい GBS の1例	林 竜一郎・渡辺 良	403 (5)
脳卒中後遺症における在宅医療と患者家族へ		
の支援	湯澤 俊	405 (5)
家族の一員としての患者ーFamily system		
review の視点を用いて	竹中 裕昭・伴 信太郎・津田 司	495 (6)
在宅でできる癌患者のペイン・コントロール	小笠原一夫	498 (6)
神経難病と人工呼吸器ー特に ALS 患者につ		
いて	神津 仁	591 (7)
高齢者および在宅療養者の便秘	国本 正雄・佐々木寿誉	594 (7)
Fitz-Hugh-Curtis 症候群ー増加が予想される		
STD	後藤 久貴・宮副 誠司・江崎 宏典	
	松本 武浩・八橋 弘・井上 長三	
	古賀 満明・矢野 右人	683 (8)
骨折予防のための環境整備	畑野 榮治	686 (8)
急性単純性膀胱炎の治療ー高齢婦人に対する		
投与方法の工夫	田中 栄一・斉藤 英和・廣井正彦	688 (8)
腹部エコーで診断できる婦人科疾患 4ー卵巣		
癌:女性の腹水を見つけたら必ず卵巣癌を		
調べる	藤村 聡・福井 次矢・吉田 隆昭	
	戸城えりこ・中村 光作・森下 義夫	769 (9)
発熱・発疹を呈した2症例の診断経過ーウイ		
ルス感染症と膠原病	柳川 卓弥・中尾 大成・南條輝志男	867 (10)
頸部静脈血栓症では悪性腫瘍を疑い全身検索		
を	木村 琢磨・茅野 眞男	943 (11)

気をつけよう安易な抗うつ剤の使用—うつ病
の躁転の症例

藤村 聡・岡村 武彦・福井 次矢 946 (11)
腹部アレルギーによると考えられる腹痛
村上不二夫・小早川 節・伊藤 由香
笠岡 俊志・瀬口 雅人・立石 彰男
福本 陽平 1038 (12)

〔外来治療のトピックス〕

Evidence に基づく強心薬の適応 城所 望 222 (3)
最新の糖尿病薬の使い方 板東 浩 302 (4)
慢性関節リウマチ治療におけるステロイドの
功罪赤真 秀人・松田 祐子・山中 寿 408 (5)
QOL 向上を目指す片頭痛の治療

五十嵐久佳 500 (6)
日帰り手術 笹壁 弘嗣 691 (8)
新しい呼吸管理 石原 英樹 737 (9)

〔臨床疫学・決断科学〕

結核性胸膜炎の診断における臨床疫学的な考
え方 齊藤 繭子・森本 剛
平 憲二・福井 次矢 145 (2)

片側性下肢浮腫へのアプローチ
永田志津子・尾畠 博・福井 次矢 229 (3)
手術前におけるリスクと comorbidity の評価
松井 邦彦・福井 次矢 308 (4)

効用分析 1 大腸癌大腸切除術に先立って冠
動脈バイパス術(CABG)を施行するべきか
野口 善令・福井 次矢 412 (5)

効用分析 2 患者の好みや価値観を決断に
反映させる 野口 善令・福井 次矢 503 (6)
Clinical Problem Solving
山本 和利・福井 次矢 597 (7)

〔ひとりのできる Evidence-based Medicine〕

論文を読むための統計学 1
名郷 直樹・五十嵐正紘 148 (2)
論文を読むための統計学 2
名郷 直樹・五十嵐正紘 226 (3)

Evidence-based Medicine の可能性と限界
名郷 直樹・五十嵐正紘 311 (4)

〔ワークショップ はじめての漢方診療〕

その他の駆瘀血剤と瘀血の典型例 三瀧忠道 67 (1)
陽明病とその治療 三瀧忠道 153 (2)
陽証を中心とした漢方診療の実例 三瀧忠道 233 (3)
陰証期とその治療 1—芍薬を中心とした方
剤群 三瀧忠道 315 (4)
陰証期とその治療 2—太陰病期の治療の実例
三瀧忠道 419 (5)
陰証期とその治療 3—少陰病の初期—表証や
水毒との関連から 三瀧忠道 509 (6)
陰証期とその治療 4—甘草乾姜湯を中心とし
て 三瀧忠道 603 (7)
水毒の診療の実例 1—考え方と治療剤

三瀧忠道 695 (8)

水毒の診療の実例 2—様々な疾患における駆
水剤の応用 三瀧忠道 777 (9)
気の異常を理解する 三瀧忠道 871 (10)
証の変化と方剤の運用 三瀧忠道 949 (11)

〔レジデント Case Conference〕

腹部膨満、発熱で来院した 45 歳、男性
徳田 安春・内山 智之
知花なおみ・宮城征四郎 240 (3)
気分不良、寒気、嘔吐で来院した 29 歳、男性
徳田 安春・宮城 政剛
池原 修・宮城征四郎 321 (4)
発熱・心窩部痛を主訴に来院した 48 歳の
女性

雨田 立憲・東上里康司・高杉 直哉
吉田 聖妙・砂川 恵伸・徳田 安春
平田 一仁・宮城征四郎 613 (7)

呼吸苦を主訴に来院した 63 歳、男性
雨田 立憲・照屋 秀樹・川畑 建
新城 雅行・徳田 安春・宮城征四郎 789 (9)

頭痛・めまいを主訴に来院した 45 歳の女性
雨田 立憲・池上 徹則・豊里 尚己
窪田 忠夫・長嶺 知明・末吉 健志
徳田 安春・宮城征四郎 879 (10)

食欲低下と意識障害を主訴に来院した 103 歳
の男性

雨田 立憲・平安山恭子・川畑 建
星野 慎一・徳田 安春・宮城征四郎 1045 (12)

〔聖路加国際病院 Terminal Care Conference〕

脳転移を伴う進行性の肺癌で身寄りのない
78 歳女性
東 尚弘・岡田 定・小林 一彦
蝶名林直彦・関口 建次・村林 信行
市丸みどり・西田知佳子・中村めぐみ
竹見 敏彦・西崎 統 961 (11)

〔臨床医のための口腔ケア〕

精神障害により口腔の清潔が保てない人の口
腔ケア 平田 昭子 158 (2)
出血傾向のある患者の口腔ケア 山田 尚子 244 (3)
意識障害のある患者の口腔ケア 黒木 淳子 326 (4)
術後口腔ケアの基本的な考え方 志賀 由美 514 (6)
酸素療法中の患者の口腔ケア 山田 尚子 610 (7)
口腔ケアがもたらす生活リズムの調整
黒木 淳子 704 (8)
介護保険制度と口腔ケア 鈴木 俊夫 784 (9)

〔JIM Report〕

第 1 回聖ルカ・ライフサイエンス研究所研究
事業に参加して—医療情報の効率化に関す
る研究 武田 裕子 74 (1)
日本の医学教育の問題点 1—米国のレジデ
ント教育から学んだこと 山本 博徳 160 (2)

地域医療とテレメディスン(遠隔医療)1—テ レメディスンの意義と導入	吉井 和也 246 (3)
日本の医学教育の問題点 2—体液量, 循環血 液量の把握	山本 博徳 250 (3)
日本の医学教育の問題点 3—アメリカの BLS, ACLS 講習について	山本 博徳 328 (4)
地域医療とテレメディスン(遠隔医療)2—高 知県の活用事例	吉井 和也 333 (4)
米国・UCLA の臨床倫理カンファレンス	松村 真司 426 (5)
米国・クイーンズメディカルセンター救急救 命センターで学んだ診療の秘訣加藤 博之	517 (6)
電子カルテ構築記 1—ワープロからの脱却	大西 利明 706 (8)
電子カルテ構築記 2—パソコンを使いこなす	大西 利明 794 (9)
電子カルテ構築記 3—データベースを使って みよう	大西 利明 884 (10)
電子カルテ構築記 4—パソコンの診療への応 用	大西 利明 957 (11)
電子カルテ構築記 5—電子カルテ(テキスト データ)	大西 利明 1042 (12)
卒後研修開始より 1 カ月間に行った身体診療 の習得方法	伊賀 幹二・石丸 裕康 1040 (12)
〔外来で見逃された症例 あなたの診断は?〕 仰臥位で悪化する腹痛と嘔吐を呈したやせの 目立つ患者	成田 信義・生坂 政臣・亀谷 学 815 (10)
喫煙で悪化する胸痛	米波 浩二・生坂 政臣・亀谷 学 901 (11)
登校拒否と間違えられた頭痛	生坂 政臣・川口 博・亀谷 学 981 (12)
〔JIM 臨床画像コレクション〕 急性閉塞隅角緑内障の前眼部視診におけるボ イント	山之内宏一 78 (1)
感染 12 カ月後に発症した予防薬内服歴のあ る 3 日熱マラリア	下 正宗 166 (2)
ひと目でわかる視診所見	256 (3)
ループス腸炎(血管炎)の早期診断は腹部エ コーが有用 1	潮平 芳樹 340 (4)
ループス腸炎(血管炎)の早期診断は腹部エ コーが有用 2	潮平 芳樹 430 (5)
バルサルバ洞動脈瘤破裂	山本 邦彦 526 (6)
腓石症	斉藤 康洋 620 (7)
Fitz-Hugh-Curtis 症候群	後藤 久貴 710 (8)
非喫煙肺と喫煙肺の対比	阿部 真弓 800 (9)
肉腫様形態を呈した大腸神経鞘腫	今西 幸市・宗像 博美 888 (10)
特発性食道破裂(Boerhaave 症候群)	今西 幸市・早田 台史 968 (11)
Portal biliopathy	宗像 博美・今西 幸市 1050 (12)

〔ミニテクニック〕

パルスオキシメータを活用する

田口 治 115 (2)

〔いま開業がおもしろい〕

力まずにがんばっている離島の診療所より

嘉村 智美 424 (5)

〔update'98〕

筋萎縮性側索硬化症(ALS)のターミナルケア

渡辺 良 49 (1)

古い抗生剤の新しい使い方

鄭 東孝 117 (2)

通常の外来受診におけるインフォームド・コ
ンセントの実際

大西 弘高 123 (2)

急性腰痛患者に腰椎単純X線撮影は必要か

今中 俊爾 125 (2)

リウマチ診療の進歩

稲田 進一 128 (2)

癌化学療法における誤薬事故

池原 修 141 (2)

褥瘡の病態と治療

関口 忠司 147 (2)

いま, 脂肪組織がおもしろい

佐久間真樹 150 (2)

医用画像の電子保存

村田晃一郎 161 (2)

アメリカ糖尿病学会の新しい診断基準

柳澤 克之 228 (3)

systematic review 1—最も信頼できる

evidence を提供し得る文献

大西 弘高 254 (3)

高齢患者の終末期・延命治療に関する意識

近藤 克則 332 (4)

systematic review 2—systematic review の

検索法

大西 弘高 336 (4)

臨床研修の手引き

松村 真司 364 (5)

プライマリケアでの HIV 陽性者診断の重要

性

新保 卓郎 373 (5)

systematic review 3—review および sys-

tematic review の評価法

大西 弘高 423 (5)

外からみた日本のプライマリケア, 卒後研修

松村 真司 450 (6)

過敏性血管炎—必ずしも良性ではない?

溝渕 和久 497 (6)

systematic review 4—SR の数値データの用

い方

大西 弘高 521 (6)

systematic review 5—臨床教育への応用

大西 弘高 617 (7)

アデノウイルス 7 型感染症

武内 可尚 665 (8)

血小板減少と血球貪食症候群

西戸 孝昭 669 (8)

骨粗鬆症の予防

吉本 正博 685 (8)

問われる「かかりつけ医の意見書」の記載レベル

片山 壽 754 (9)

第 6 回総合診療研究会に参加して鈴木 富雄 783 (9)

食道色素内視鏡検査の有用性と注意点

中澤 肇 830 (10)

うつ病は 2 つの質問だけでスクリーニングで

きる?

玉山 昌徳 839 (10)

プライマリ・ケアにおける somatiser について	高石 穰 846 (10)
患者の質問に対して	平井 孝男 886 (10)
外来受診において満たされなかった患者の期待—その頻度と要因	迫 香織・大西 弘高 908 (11)
MRI は膝外傷のスクリーニング検査として	星川 吉光 916 (11)
喫煙の動脈硬化に及ぼす影響について	弘岡 泰正 959 (11)
モルヒネで効きにくいがんの痛みへのアプローチ	高宮 有介 1007 (12)
DRG と FRG	石田 暉 1029 (12)
[New Books]	
『心臓性突然死』	春見 建一 164 (2)
『呼吸の生理 第3版』	山内 広平 165 (2)
『神経心理学—臨床的アプローチ 第2版』	岩田 誠 338 (4)
『予防医学のストラテジー—生活習慣病対策と健康増進』	青山 英康 339 (4)
『レジデント臨床基本技能イラストレイテッド』	栗山 勝 522 (6)
『症例から学ぶ 和漢診療学』(第2版)	花輪 壽彦 618 (7)
『DSM-IV-PC プライマリ・ケアのための精神疾患の診断・統計マニュアル』	小泉 俊三 708 (8)
『内科医の薬 100—Minimum Requirement』(第2版)	野口 善令 799 (9)
『内科医のためのうつ病診療』	多賀須幸男 995 (12)
『内科医の薬 100—Minimum Requirement』(第2版)	日比 紀文 999 (12)
『救急レジデントマニュアル』(第2版)	小濱 啓次 1044 (12)
『マックでビデオ—医師のためのデスクトップビデオ編集(入門編)』	柵山 年和 1049 (12)
[JIM Library]	
『ひよこ医者が行く』	下 正宗 29 (1)
『医者とは患者の味方です』	今中 孝信 320 (4)
[Correspondence]	
古川 恵一	76 (1)/西村 浩一 76 (1)
松村 真司	77 (1)/鈴木英太郎 162 (2)
武内 可尚	162 (2)/伊賀 幹二 162 (2)
武田 裕子	255 (3)/伊賀 幹二 428 (5)
大場 義幸	523 (6)/博田 節夫 523 (6)
大西 弘高	524 (6)/福井 次矢 525 (6)
大西 祥平	525 (6)/伊賀 幹二 619 (7)
板坂 和雅	619 (7)/平 憲二 709 (8)
樋山 光教	709 (8)/石橋 豊 796 (9)
浜 六郎	796 (9)/板東 浩 887 (10)

[掲示板]	
第8回日本外来小児科学研究会	25 (1)
日本救急医学会第3回災害医療セミナー	33 (1)
第6回家庭医の生涯教育のためのワークショップ	253 (2)
第9回日本臨床スポーツ医学会学術集会	301 (4)
第4回医師・医療従事者のためのコミュニケーション教育・ワークショッププログラム	385 (5)
第13回精神研国際シンポジウム	339 (5)
第4回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会	454 (6)
医学生・研修医のための第10回家庭医療夏期セミナー	513 (6)
京都大学総合診療部大学院生募集	543 (7)
若手医師の会第7回シンポジウム「医師卒業研修の刷新を求めて」	565 (7)
第7回地域医療学サマーセミナー	575 (7)
日鋼記念病院・北海道家庭医療学センターエクスターン募集	579 (7)
睡眠呼吸障害研究会 10周年記念行事	589 (7)
川崎医科大学附属病院夏期エクスターン募集	601 (7)
京都大学総合診療部大学院生募集	649 (8)
第2回へき地・離島救急医療研究会	659 (8)
第6回日本精神科救急学会	667 (8)
平成10年度財団法人赤枝医学研究財団助成公募	694 (8)
第5回日本グループ診療研究会	740 (9)
第14回糖尿病と妊娠に関する研究会	757 (9)
新しい世紀の在宅ケア—医療・福祉改革のなかでどうあるべきか	761 (9)
Healthcare Infomation World 98 無料公開シンポジウム・講演会	764 (9)
第2回全国在宅医療推進連絡協議会	771 (9)
みさと健和病院臨床研修医募集	821 (10)
第12回日本臨床内科学会	826 (10)
第14回糖尿病と妊娠に関する研究会	836 (10)
第13回家庭医療学研究会演題募集	843 (10)
第5回日本グループ診療研究会	846 (10)
第5回家族性腫瘍研究会	853 (10)
日鋼記念病院臨床研修医募集	869 (10)
第2回全国在宅医療推進連絡協議会	883 (10)
国立がんセンターレジデントおよびがん専門修練医募集	928 (11)
第81回臨床医学研修会参加者募集	939 (11)
98リハビリテーション合同大会・茨城	941 (11)
第13回家庭医療学研究会	945 (11)
第9回日本外来小児科学研究会	956 (11)
第1回 P-drug ワークショップ	1012 (12)
第81回臨床医学研修会参加者募集	1016 (12)
第9回日本外来小児科学研究会	1026 (12)